

信 濃 都 市 計 画

基 礎 調 査 報 告 書
(概 要 版)

令 和 2 年 3 月

長 野 県
信 濃 町

はしがき

本町は長野県の北端に位置し、周囲を北信五岳に囲まれ、中心部の平坦地は盆地状に開け、稲作を中心とした耕地と集落が広がっています。野尻湖、黒姫高原並びに斑尾高原では四季折々の豊かな自然に恵まれた地域特性を生かして、年間を通した高原型リゾート地を形成するとともに、ナウマンゾウ等の化石の発掘や俳人小林一茶の生誕地として歴史的観光資源に恵まれた観光の町として発展を続けています。

一方、上信越自動車道、また北陸新幹線の開通による広域的な地域間交流の活発化、高度情報化の進展、また急速に進む少子高齢社会、環境問題に対する関心の高まり等まちづくりを取り巻く環境は大きく変化しています。

これを踏まえ、「第5次長期振興計画後期基本計画」、「信濃町都市計画マスタープラン」などに即し、自然的土地利用と都市的土地利用との調和を図り、安心、安全また住み続けたいと思う生活環境を創出することが都市計画の課題です。

本調査は都市計画法第6条第1項の規定による都市計画に関する基礎調査で、5年間の町の状況や将来の見通しを知る重要な調査であり、今後のまちづくりの基礎資料となるものです。都市計画マスタープランで掲げる「美しい自然に囲まれた快適環境のまち」また第5次長期振興計画後期基本計画で掲げる「美しい おいしい 安心豊か 自然の恵みを楽しむ町」を基本理念として、今後の都市づくりを推進していきます。

信 濃 町 長 横 川 正 知

《 目 次 》

I．調査結果	1
1．人口	1
人口の推計	3
2．産業	13
就業人口の推計	16
観光	24
工場出荷額の推計	25
商品販売額の推計	26
3．土地利用	27
4．建物	33
5．都市施設	37
6．交通	38
7．地価	41
8．自然的環境等	42
9．公害及び災害	45
II．まとめ	48